

P i c c ア ッ プ

ち り ゅ う



今年の観閲式には消防団員97人が参加し、機械器具点検や分列行進、ポンプ車操法などを披露しました。

非常時に即応出来るよう、日頃から訓練を積んでいる消防団員の皆さんの勇姿に、地域防災を支えていただいているという頼もしさを感じました。これからも地域の安心安全のためによりしく願います。

空気が乾燥して火事の起こりやすい季節です。一人一人が火の取り扱いに充分注意し、火災から尊い命や財産を守りましょう!

消防団観閲式が行われました

11月17日

知立小学校グラウンド



下呂市と災害時相互応援協定を締結しました

11月20日

下呂市役所

知立市と下呂市で、大規模災害時の相互応援体制構築を目的とした「災害時相互応援協定」を締結しました。

市では東南海地震の発生などに備え、他自治体との応援協定締結を積極的に進めています。その中で「東南海地震の被害を受けず、半日以内で応援に行け、県内の他の自治体と協定を結んでいない」などの条件から下呂市と締結させていただきました。

この協定を機に、災害時の応援のみならず、日頃から産業や観光など様々な分野で下呂市との交流の輪が広がっていくことを願っています。

— 子育て環境日本— を目指して —

とも だち

学校 っうしん であい・ふれあい・知立いっぱい

★小・中学校で行われている行事や催しなど様々な活動のご紹介★

知立中学校から

知立中学校 ～生徒が主役！「広見祭」～

「学校っうしん」では、市内小中学校の特色を紹介していきます。

第9回目は知立中学校から、『生徒が主役！「広見祭」』についてご紹介します。

毎年、夏休み明けの9月から、整然とした足音と心のこもった歌声が学校中に響き渡り始めます。知立中学校では、平成17年度から、体育大会と文化祭を合体させた「広見祭」を2日間で行っています。

生徒会が中心となって年度ごとのスローガンを決定し、全校生徒が27のプロジェクトに分かれて計画・準備を進め、当日を迎えます。短い期間ですが、生徒は責任をもって与えられた仕事に取り組みます。

「体育の部」では、体育の授業を中心に指先・つま先まで神経を集中させ、一致団結して行進練習に励み、当日はすばらしい行進を披露しました。また、各種目に個人が全力で取り組むことはもちろんのこと、精一杯友達を応援する姿は見るものに感動を与えました。



「文化の部」のメイン行事は、各クラスの合唱を競う「歌おう会」です。級長が中心となって時間を工面しながら練習に励みますが、全員の心が一つになるまでには様々な場面で生徒同士の衝突や葛藤があります。それを乗り越え、当日はどのクラスも気持ちのこもった素晴らしい歌声を響かせました。また、この日の昼食はPTAの皆さんのご協力による食品バザーが開催され、生徒のお腹も満たされました。

行事が生徒を成長させます。今後も生徒主役の「広見祭」が、知立中学校の伝統の一つとして受け継がれることでしょう。

